



平成 22 年 4 月 26 日

各 位

上場会社名 株式会社セディナ  
 代表者名 代表取締役社長 舟橋 裕道  
 (コード番号 8258 東証・名証第 1 部)  
 問合せ先 広報 I R 部長 平野 浩彦  
 (TEL 03 - 6714 - 7723)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 11 月 13 日に公表した平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 1.業績予想の修正

(1).平成 22 年 3 月期 業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(連結)

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	232,000	17,800	16,600	34,700	71 円 48 銭
今回修正予想 (B)	232,700	40,500	38,700	68,000	140 円 11 銭
増減額 (B - A)	700	22,700	22,100	33,300	
増減率 (%)	0.3				
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)					

(個別)

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	221,500	19,300	18,100	35,600	73 円 33 銭
今回修正予想 (B)	223,900	40,900	39,300	68,000	140 円 11 銭
増減額 (B - A)	2,400	21,600	21,200	32,400	
増減率 (%)	1.1				
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)					

(注)平成 21 年 3 月期は、平成 20 年 3 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日までの 13 ヶ月決算であるため、ご参考情報への前期実績の記載を省略しております。

## 2. 修正の理由

### (1) 連結業績予想修正の理由

クレジット業界が直面する厳しい経営環境のもと、当社は平成21年4月の3社合併を機に、合併効果をいち早く実現させるため、業務や機能の集約、拠点の統廃合を通じた効率化に加え、希望退職の募集や本部人員の削減など、全社的な構造変革を断行し、同時に、収益力の向上と、事業の融合による相乗効果を追求してまいりました。

一方、利息返還損失引当金について、足元の状況を鑑みた結果、依然として利息返還請求が高止まりで推移していることと、さらに貸金業法が本年6月18日に完全施行されることが決定されたことを踏まえ、保守的に積み増しすることといたしました。

その結果、利息返還損失費用が318億円増加することになったものです。

加えて、繰延税金資産の計上についても、一層厳格な精査をおこない、98億円の取り崩し等をおこなった結果、営業利益、経常利益、当期純利益ともに、前回発表の業績予想を下回る見込みとなったものです。

### (2) 個別業績予想修正の理由

連結業績予想と同様の修正理由であります。

### (業績予想に関する留意事項)

なお、上記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により上記の予想数値と異なる可能性があります。

以 上